

そのHEPA 漏れてるかも!

HALISCANNER

ハリスキャナーで
調べましょう。



HEPA フィルタ自動リーク試験システム

HEPAフィルタはパーティクルの捕集効率が99.97%以上の高性能フィルタです。

しかし取り付け方の不備や、パッキンの経年劣化、ろ材の傷などにより漏れが発生すると性能が損なわれます。

室内の清浄度測定のみならず、フィルタリーク試験をプラスした、クリーンルームの維持管理をおすすめします。

1 省力化によるコストダウン

スキャン時間は約10分で終了し、即座に報告書が画像データとして出力されます。報告書作成時間の大幅な短縮となります。
データをクラウド上の設備管理台帳に記録することもできます。



2 ISOに示された試験方法を自動で正確に行います

ISO14633-3(JIS B 9917-3)

サンプリングプローブは8cm/sを超えない走査速度で、走査パスがわずかに重なり合うようにしてプローブを横移動させることが望ましく、プローブはフィルタ面から約3cmの距離で維持することが望ましい。

3 手動モードもあります

スキャン装置はフィルタサイズ3種類に対応しています。
(610mm×610mm、610mm×305mm、305mm×305mm)
その他のサイズの場合は手動モードにてスキャンします。



4 風量と差圧も計ります

風速計による風量測定、フィルタの差圧も記録されます。

※本システムは装置の販売は行っていません。測定サービスのご提案です。